



「大雪でも元気な西保育園の園児たち」
1月16日から17日にかけて、大口町でも断続的に雪が降り積もりました。寒さに震えるのは大人だけのようです。子どもたちは大きな声を響かせ、元気よく雪遊びをしました。

特集

大口を愛する者よ ここに集まれ P3

- ・大口町消防団員数の現状
- ・尊い命、大切な財産を守るには、一人でも多くの消防団員が必要です。
- ・大好きなまちのため私ができること...

経済的な理由で地デジがまだ受信できない方に P6

桜並木健康ジョギング参加者募集 P17

大口町コミュニティバス 愛称&キャラクター募集 P18

Be Ambitious 中垣内 綾奈さん (秋田) P33
恩師からの言葉

2011年2月

February

あなたのお手元に災害時の緊急情報をお知らせする！

あんしん・安全ねっと

防災・防犯メール配信サービス

携帯電話からの登録方法

携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。

oguchi@entry.mail-dpt.jp

※QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。



日	月	火	水	木	金	土
1/30	31	1	2	3	4	5
すずいクリニック 6	7	8	9	10	11	12
かつし家庭医療医院 13	14	15	16	17	18	19
さくら総合病院 20	21	22	23	24	25	26
佐野医院 27	28	3/1	2	3	4	5

※ () 内はページ数です ※児童センターの行事予定については「児童センターだより」をご覧ください



休日診療

月日	病院・医院名	電話
2月6日	すずいクリニック	96-1114
11日	柳瀬医院	93-5858
13日	かつし家庭医療医院	92-3320
20日	さくら総合病院	95-6711
27日	佐野医院	95-3179
3月6日	寺田循環器科・内科	92-3331

診療時間
午前9時から正午
午後2時から5時
救急医療情報センター(夜間)
0586-721133

今月の納付金 納期限:2月28日(月)

- 固定資産税(4期)●国民健康保険税(10期)
- 下水道受益者負担金(4期)●介護保険料(10期)
- 後期高齢者医療保険料(8期)

税務課収納窓口の延長 25日(金)午後7時まで
開設 6日(日)、27日(日)午前10時から午後2時

今月の戸籍保険課 9日(水)
窓口延長日 23日(水) 午後7時まで

業務内容:住民票、印鑑登録証明
戸籍証明書(謄本、抄本のみ)の発行、印鑑登録事務



ここに集まれ
大口を愛する者よ

魂
火消し人



WANTED
Oguchi Volunteer Fire Corps
消防団員
募集

1年間の主な行事

3~4月 任命式 新入団員および分団長等役員の任命をおこない、新年度の活動をスタートします。

5月 水防訓練 周辺の市町が合同で水害を想定し、地域を水害から守るため様々な水防工法を学びます。

6月 町小型ポンプ操法大会 消防団員の基本となる消防操法を9分団で競い合い、技術や団結心の向上を図ります。



7~8月 県消防操法大会 2年毎に扶桑町と交代で丹羽郡代表として、町代表の団員が県大会で消防操法の正確さや迅速さを競います。大口町消防団は平成22年度、優勝。全国大会に出場し、優良賞を受賞しました。

8月 五条川自然塾 ホパークラフト乗船や放水体験等をおこなっています。

11月 観閲式 町長の観閲を受けて、参観者の方に部隊訓練・操法訓練・一斉放水など、日頃の訓練の成果を披露します。

1月 出初式 丹羽郡として扶桑町と共同開催して、1年の無火災・無災害を祈念します。



3月 防火パレード 町内の保育園・幼稚園を巡回し、防火啓発活動をおこないます。



大好きなまちのため
私ができること…
それは、消防団。

豊田分団

大森奈央子さん

mission 3

消防団という選択

生まれも育ちも大口町で、大口町が大好きなんです。父が消防団に入っているため、それを支える母の姿や、地域の方々の関わりも目にしてきました。そのせいか、自分が住むまちのために何かできないかと考えたときに、『消防団』という選択肢が自然と浮かびました。

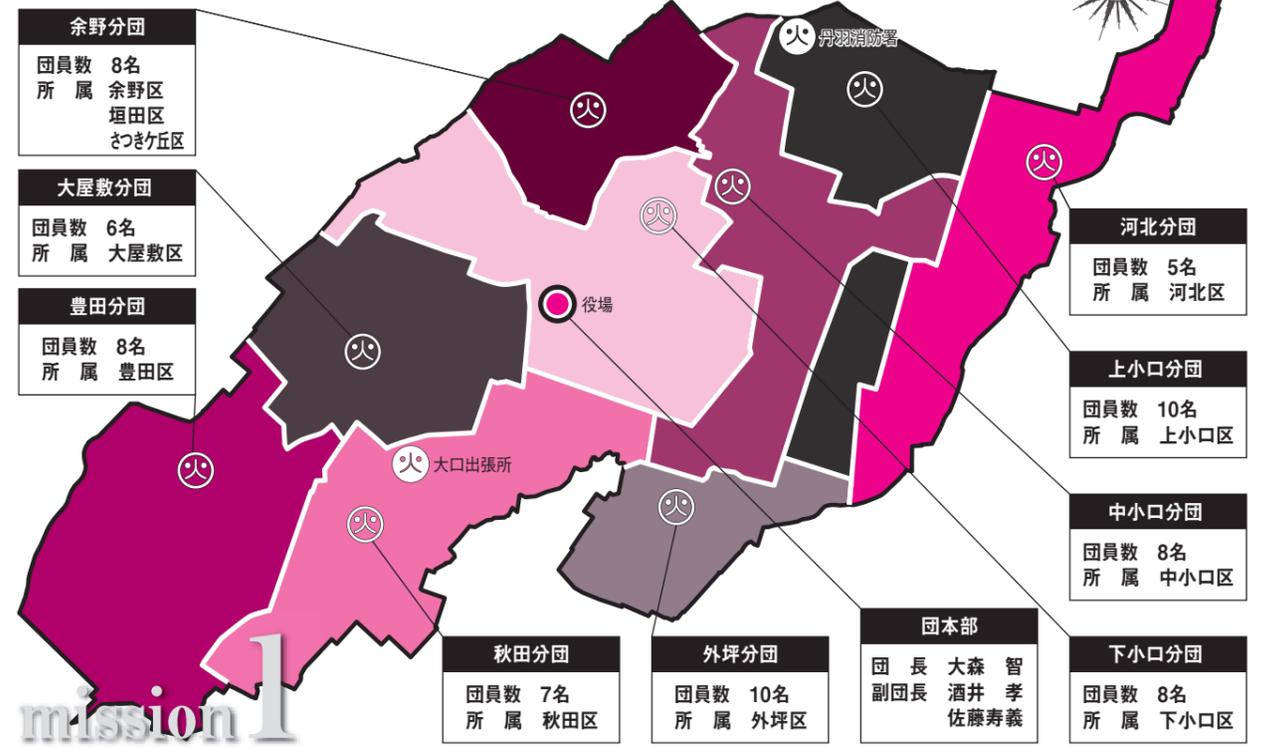
団員としての自覚

年度の途中から入団したので、うまく馴染むことができるか少し不安でした。でも、全国大会に向けたサポートメンバーの一員となり、わからないことを教えてもらっているうちに、不安は減っていきました。仕事などで参加できない日もあり、迷惑をかけるのではと心配していましたが、消防団員はそれぞれが仕事や家庭を持っているため、お互いの都合を考慮し合っているため、思っていたほど負担を感じることはありませんでした。団員は男性ばかりなので、時には戸惑うこともあります。何でも楽しむようにしています。今後は女性団員も増え、より地域のお役に立てるようになれたらいいですね。

絆が生んだ「カタチ」

入団早々、全国大会という貴重な体験ができ、とても光栄です。選手が訓練に集中できるよう、器材の準備など陰で多くの団員がサポートをしていました。同じ目標に向かって時間を共にすることで、より結束が固くなっていくのを感じました。その結果が、県大会優勝、全国大会優良賞という目に見える「カタチ」になって表れたことは、とても嬉しく思いました。「愛知県で1番の消防団が守るまち・大口町」が、もっとも安心・安全なまちになるよう、これからも活動していきたいと思えます。

大口町消防団員数の現状(9分団 定員97名 団員数73名)



大口町には、常備消防機関として丹羽消防署があります。しかし、消防活動や風水害への対応はもとより、特に多数の動員を要する大規模災害における活動には限界があります。また、住民への啓発活動・警備などの地域に根ざした活動をおこなうためには、地域に密着した消防団が必要不可欠です。大口町消防団は、9分団定員97名中73名が活躍しています。消防団員は、職業を持つかわら「自分のまちは、自分たちで守る」という精神のもと消防活動をおこなう非常勤特別職の地方公務員です。団員は20代〜40代までの、職業・性格も異なる人達が集まっています。しかし「大口町民の安心安全な生活を守る」という志は共通です。

尊い命、大切な財産を守るには、一人でも多くの消防団員が必要です。あなたの力を、お貸してください。

mission 2

消防団の緊急時の活動

- ① 火災** 建物火災の発生時に出勤し、丹羽消防署と連携して消火活動、残火処理等に従事します。
- ② 災害** 地震・台風の発生時に出勤し、役場災害対策本部と連携して救助活動等に従事します。
- ③ 行方不明者の捜索** 町民で行方不明者が出た場合、役場町民安全課と連携して捜索します。

消防団に入ると、今まで関わることのなかった人達と交流ができ、地域とのつながりも強くなります。この地に生まれ、この地で育ち、この地で生活していく中で、地域の仲間達と活動してみませんか。現在、大口町消防団では平成23年度の新人団員募集をおこなっています。18歳以上の健康な方であれば、男女を問わず学生さんや勤務先が遠方の方でも活動できます。消防団の活動は、1人でも多くの団員の力が大切です。各分団から勧誘がありましたら、前向きに入団をご検討ください。ご不明な点は、町民安全課へお問い合わせください。問合せ先 町民安全課 95-1111 内線112

2011年 7月24日 地デジ化 完全移行

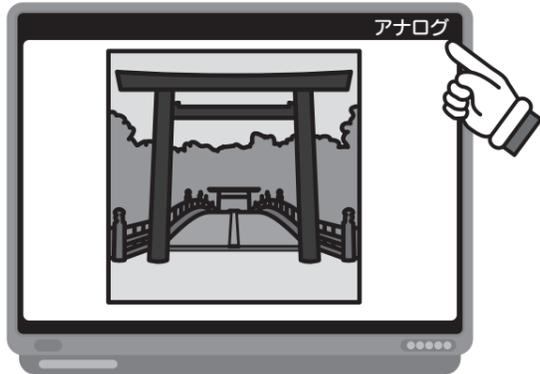
基本情報

みなさん、テレビはデジタルに移行はお済みですか？

まだ従来のアナログテレビをご覧のみなさん！

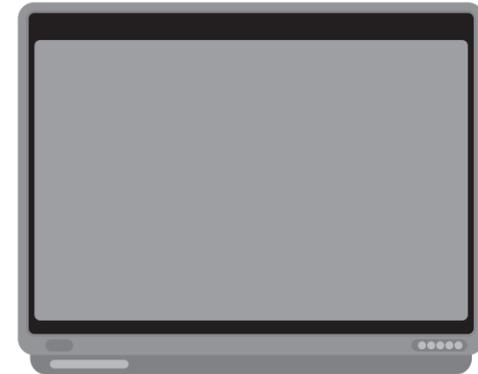
何もしないでそのままだと、今年の7月からテレビの番組が見られなくなってしまいます。アナログ放送は、ほとんどの局でテレビ画面の上下に、黒い帯（レーターボックス化）がでて、7月の終了に向けての注意喚起等の告知が送出されています。

2011年7月24日正午
アナログ放送は映りません



画面右上に『アナログ』と表示されていたら従来のテレビです。まれに地デジ対応テレビでも表示されますが、リモコンの地デジボタンでもとにもどるケースが多いです。

VHS ビデオデッキやカーナビ、パソコンも地デジ未対応のものが多いです。



詐欺に注意

『テレビのデジタル化工事』を装った詐欺にご注意ください。

これまでに、総務省や公的機関などと称して、地上デジタルテレビ放送受信のための不当な費用請求や勧誘、モデル地区の選定に伴い助成金を受け取るための費用を請求するといった内容の文章が届いたなどの情報が、総務省その他の関係機関に寄せられています。

国の関係機関が地上デジタル放送受信のための工事の案内をおこなったり、工事を受け付けたりすることはなく、またその費用の請求をすることはありません。地上デジタル放送の受信に関して、疑わしい工事の勧誘を受けた場合や、身に覚えのない工事代金の請求を受けた場合には、すぐに支払わず、警察・消費生活センターなどへ相談してください。

※地上デジタル放送を受信するための受信設備は自己負担です。



経済的な理由で地上デジタル放送が まだ受信できない方に 地上デジタル放送簡易チューナーを 無償給付します！

地デジ
未対応の方へ

市町村民税非課税世帯の方

現在受付中

支援内容

- ①簡易なチューナー(1台)をご自宅へ配送します。
- ②設置方法と操作方法を電話でサポートします。
- ③申込書は役場 地域振興課の窓口にあります。

申込期限

7月24日(日)まで

NHKの放送受信料全額免除で以下の条件の世帯の方

現在受付中

支援内容

- ①簡易なチューナー(1台)を設置し操作説明をおこないます。地上デジタル放送が視聴できない場合は、アンテナの改修などもおこないます。
- ②共同受信施設・ケーブルテレビの必要最低限の改修経費を負担します。
- ③申込書は役場 地域振興課の窓口にあります。

条件

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ②障がい者がいる世帯で、世帯全員が市町村民税の非課税の措置を受けている世帯
- ③社会福祉施設に入所されている世帯

申込期限

7月24日(日)まで

※4月1日(金)以降の申込みについては、平成23年度の予算の成立が前提です。

※締切り直前になると申込みが集中するおそれがありますので、早めにお申込みください。

総務省 地デジチューナー支援実施センター

<http://www.chidejishien.jp>

市町村民税非課税世帯への
支援に関する問合せ先

ナビダイヤル
☎0570-023724
☎042-302-0284

ナビダイヤルが利用
できない場合
☎043-332-2525

NHKの放送受信料全額免除世帯への
支援に関する問合せ先

ナビダイヤル
☎0570-033840
☎044-966-8719

ナビダイヤルが利用
できない場合
☎044-969-5425

受付時間 平日 午前9時から午後9時 土・日・祝日 午前9時から午後6時

問合せ先 地域振興課 ☎95-1111 内線117

都市計画税については、ご質問にもありましたように、本町は現在0%です。

これは、すべての人が負担するものではなく、特定の目的のために課税する「目的税」と言われるものですが、本町においては、この税を負担していない地域でも下水道などの都市計画事業を実施していることから、税負担が公平でないとの議論から、現在に至っています。

今回、財政状況をテーマにさせていただいたのも、まちづくりを考える上で、まさにこういった議論が今後必要であることを考えていただきたかったからです。

その他にも多くのご意見、ご感想をいただきありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。

ご意見の中にも歳入歳出を具体的な数字で示してほしいといった意見もありましたが、限りある時間で財政状況を理解していただくのは難しいと実感していますので、出前対話の制度をご活用ください。お声掛けくだされば担当が出向き、それぞれのご質問にゆっくりお答えすることが可能です。

また、「町の貯金が減っていく状況を見ると、何とか支出を町民の力（知恵や労力など）でおさえていかないかん。」「協働は行政と住民が対等な立場に立つ必要がある」といったご意見をいただき、今回の財政状況のテーマでは限られた財源をどう使うのかを決めるのはみなさんであるとの理解が少しでも進んだかと思いました。今後も財政にかかわる情報発信、情報共有を進めていきます。

テーマ② 進みだした新たな地域自治の仕組みづくり

このテーマに58件ものご意見等をいただきました。

○「まちづくりを考える会」関連

「まちづくりを考える会で協議されているが、その中間報告はいつ頃になるのか。また、どのような方法で住民に公表されるのか。その報告に対する意見聴取は。」など、「まちづくりを考える会」に関連する意見等を10件いただきました。

※「まちづくりを考える会」とは

「大口町まちづくり基本条例」に基づき、各行政区から選出された24名で組織しています。地域の身近な課題の解決や、地域の特徴を生かしたまちづくりなどを、地域の皆さんと一緒に考えていくための地域自治のあり方について検討を進めています。

【回答】

大口町まちづくり基本条例の附則に掲げる事項を推進していくために「まちづくりを考える会」を組織し、その活動を報告しましたところ、まちづくりを考える会の内容が広く一般に知られていない、グループワークの内容を知りたいというご意見が寄せられました。ホームページや広報おおぐちに「まちづくりを考える会」のページとして活動内容を毎月掲載しています。また、まちづくりを考える会の中間報告書を作成し12月11日の『大口町まちづくり協働フォーラム』で報告をしました。なお、この中間報告書は町民安全課で希望者に配布しております。

今後「まちづくりを考える会」の活動とともに、地域自治組織の改革案についてのご意見をいただきながら、一定の理解を得られる形で報告書を作成していきたいと考えています。

○地域自治組織関連

「町の財政状況が大変厳しくなりつつあるので、今後は町民、各種団体、行政が協働して住みよいまちづくりを目指していくべきである。地域自治組織を従来の行政区はそのまま残し、小学校単位の組織を新しくつくり、地域の課題を解決していくべきである。すべての基本は地域住民のつながりであるし、みんなが自助・共助の精神を持てるような仕組みづくりが必要である。」など、行政区などの地域自治組織に関連する意見等を、34件いただきました。

【回答】

「まちづくりを考える会」がこれから取り組んでいく内容をお話ししましたところ、現在の地域自治組織のあり方の観点から、今のままで十分、改革など必要ないというご意見から町の財政状況や社会背景から新しい組織を作り、自助・共助の精神を持てる仕組みづくりが必要である、住民参加型の自治は望ましいというご意見まで幅広く寄せられました。地域自治組織の検討は財政状況の悪化や高齢化が進み、今の組織を担っていく人材が不足し、先行きが怪しくなってから考えるのではなく余力があるうちに新しい仕組みを考えることが必要であると考えています。

また、区長の任期をいきなり2年任期にすると人材難に陥る、区の再編をすることは難しいというご意見をいただきました。区には長い歴史がありそれを一律同じ仕組みにすることや区の再編は考えていません。ただ、1年の任期のままでは、区の将来を考え課題に取り組むことは難しく、逆に区長さんの負担が大きく1年でないと引き受け手がないということでもあります。この問題を解決する一つの方法として、新しい地域自治組織の検討が必要であると考えています。

基本は地域住民のつながりであるというご意見も寄せられました。高齢化社会という避けられない現実の中、地域のコミュニケーションが見つめ直されています。大口町でも高齢化は着実に進んでおり地域住民の見守りやお隣同士のお付き合いが見直されている現状であり、地域のつながりやコミュニケーションを活性化させるために新たな地域自治の仕組みが必要ではないかと考えております。

○防災関連

「災害について町の防災訓練は通り一遍の訓練である。町民の皆さんを巻き込んでのしっかりとした訓練が必要では。災害用・非常時用備蓄はどのような物品があるのか知りたい。」など、防災に関連する意見等を7件いただきました。

【回答】

昨年7月に行いました地域自治セミナーの内容から、防災訓練のあり方が通り一遍であるとか、災害時だけでなく行政には限界があること、行政区に防災組織が必要であるなどのご意見が寄せられました。各行政区には自主防災組織があり、毎年実施している町の防災訓練には自主防災組織（行政区）から参加を募り訓練を実施しています。基本的な訓練は参加者が毎年違いますので必要と考えています。防災無線の貸出しは希望者におこなっています。

なお、各行政区においても毎年防災訓練が実施されており、町民の方が積極的に参加され、自主防災組織の活動がますます活発になることも必要であると思います。

また、非常時用の備蓄品の数量などのご質問も寄せられましたのでお答えします。

その他、交通安全教育など5件のご意見やご感想をいただきました。社会を取り巻く環境は刻々と変化しており、困ったことも、楽しいことも、他人任せではなく『みんな』で考えていけるルールや役割分担が必要に

品名	毛布	トイレ			アルファ米	缶詰パン	クラッカー	おむつ	ミルク	避難所 間仕切り
		下水接続	簡易和式	簡易洋式						
数量	750枚	17基	15基	45基	3,650食	1,512缶	9,000食	7,536枚	3,080g	20個
					14,162食					

なっています。お答えした以外にも『まちづくり』という大きな枠組みの中でご意見ご感想を寄せていただきました。ありがとうございます、今後の参考とさせていただきます。

次号は、テーマ③「進む高齢化～お年寄りが地域で安心して暮らし続けられるために～」と、テーマ④「これからの土地利用・施設整備などの考え方」に寄せられた意見等をお知らせします。
問合せ先 役場 地域振興課 ☎95-1111 内線114



たくさんのご意見をありがとうございました。地域懇談会の報告書

昨年11月に開催した「地域懇談会」では、多くのご意見等をお寄せいただき、どうもありがとうございました。これらご意見に対する回答を広報おおくち2月号・3月号の2回に分けて掲載します。

地域懇談会の概要

今年のテーマ 大口町の今 ～これから、大口町が取り組んでいくべきことはなんだろう？～

- ①大口町は裕福なまちなのか？
- ②進みだした新たな地域自治の仕組みづくり
- ③進む高齢化～お年寄りが地域で安心して暮らし続けられるために～
- ④これからの土地利用・施設整備などの考え方

こんなことをおこないました

- 町長の講話…町政に対する抱負や方針をお話しました。
- 町政のお話し…職員が今年のテーマ4題を分かり易くお話ししました。
- 座談タイム…参加者同士で感想等を話し合いながら、「質問カード」に質問や意見、感想等を記載。その中から特に多く寄せられたものから順に職員が答えました。

今月は、テーマ①**大口町は裕福なまちなのか？（大口町の財政状況）**と②**進みだした新たな地域自治の仕組みづくり（「まちづくりを考える会」の活動概要）**について、「質問カード」で寄せられたご意見への考え方を取りまとめました。

テーマ① 大口町は裕福なまちなのか？

このテーマに68件ものご意見等をいただきました。全てをご紹介できませんが、同じような内容の意見等をまとめ、それに対する回答とともにご紹介いたします。

※意見等の一つひとつは、町ホームページ及び役場地域振興課窓口でご覧いただけます。

<http://www.town.oguchi.aichi.jp/>

○今後の財政運営関連

「財政力が悪化していく傾向は明らかなので、これからの方針を示してほしい」など、今後の財政運営に関連する意見等を16件いただきました。

【回答】

大口町は、収入に対する法人税の占める割合が高いことから、景気の変動に左右されやすい財政構造であったことから、「財政が裕福なのに」との声が多い中であっても、従来から行政改革による歳出削減に努めています。

特に、17年度より21年度においては、「集中改革プラン」を策定し、行政事務機構、補助金や使用料等の歳入の見直し、職員数の削減、民間への委託等事務の見直しをおこない、行政コストの削減に努めています。

また22年度からは、各施策について、向こう3年間を見通す「行政経営計画」を作成し、事業目的を明確にして評価を行うことで、無駄を省くと同時に今、何が求められているかを検証することによって、限られた財源を有効に活用できる財政運営に努めています。

今回のような法人税の激減が起こりうる中での長期の財政計画は町のレベルでは難しいですが、法人税収の増減を財政調整基金で調整するルールを策定し、負担を分散させるために起債（借金）などを組み合わせて、住民の皆さんの生活に直結する施策が安定して展開できるよう取り組んでいます。

今後も、そのルールを常に見直ししながら、国が行政コストとして見込む「基準財政需要額」を本町の歳出予算の指針として行政運営が可能となる体質作りに、町民の皆様の理解を得ながら進めていきます。

なお、基金の状況について具体的な質問がありましたのでお答えします。22年5月末現在で、財政調整基金が20億400万円、学校施設整備事業基金8億1,800万円、その他の目的を持つ11の基金の合計額が、7億9,100万円です。

○市町村合併関連

「大口町の合併についてどう考えているか。もし避けられないとすれば、行政運営はいかにしたらよいと考えているか。」など、市町村合併に関連する意見等を7件いただきました。

【回答】

大口町や近隣の財政状況を説明したところ、「合併関連」の質問やご意見が寄せられました。

やはり財政状況の悪化が合併につながると皆さん考えられていると感じました。

現在、今後の住民サービスなども含めた課題を、本町から「広域的に研究したい」と呼びかけ、その趣旨に賛同された小牧市、岩倉市、豊山町、扶桑町、大口町の2市3町で勉強会を開催しています。

合併を前提としたものではありませんが、今後、地方分権が進み、道州制が導入されてから自治体の体力を検討するのではなく、どの程度の体力、規模であれば、今後の行政ニーズに耐えうるのかといったことを今から研究していく必要があると考えています。ただし、今後の展開がどうなるかは不確定要素が多すぎますので、現段階においては、財政をシュミレーションするところまで至っておりません。さらに、合併以外にどういった広域的施策で対応できるかも含め研究を進めています。

○企業誘致や企業活動関連

「財政力を強化するには、法人町民税の増加が不可欠だが、町としてどのような取り組みをしているか。法人の事業活動を促進する町の支援や従業者に向けて、魅力ある事業、環境を整えているか。」など、企業誘致や企業活動に関連する意見等を6件いただきました。

【回答】

今から60年ほど前の昭和20年代後半、昭和の大合併が全国で進みましたが、本町（当時は大口村）は純農村の貧しい村で、近隣市町から合併を拒否され、分村の危機にありました。

先人は、故郷を守るために自主自立の道を歩み、農民が命の次に大切にしていた農地を集め、各行政区に最低一つずつ、企業を誘致しようと試みました。当時の交通手段から、村民の皆さんが徒歩や自転車で通える、雇用創出も目指したと聞いています。

しかも、同業種を2社誘致することで、企業間で切磋琢磨して貰おうということも考えられていたようです。

そんな先人のお陰で今の大口町があるわけで、そういった想いや資産を次世代に引き継がねばならないと、さまざまな取り組みを展開しています。

しかしながら、交通基盤整備の発達によって、地価の高騰や高速道路を使えば、周辺の山間地域でも十分、工場用地が確保できる時代となり、本町に新たな企業を誘致することは厳しい状況にあるといえます。

従って、現段階においては、現在立地している企業との交流を図り、より企業活動が円滑に進むことに心がけているところです。また、知的産業等の誘致やSOHOなどの支援等も検討してまいります。

○税率等の税関連

「都市計画税について、現在税率が0%だと思います。先細りする基金や税収のことを考えると、都市計画事業のため税率を復活させるという考え方はあるか。」など、税に関連する意見等を4件いただきました。

【回答】

今回の説明で、大口町の税率が他と違うのか、また増税の懸念についての質問やご意見が寄せられました。

町民税は基本的には地方税法に基づき税率の上限が決まっており、大口町では、法が定める標準税率で定めています。また、近隣の市町も標準税率を使っています。



高齢者を火災から守ろう

高齢者は年齢が進むにつれて身体の動きや感覚が緩慢になり、体力や視力、記憶力等が低下します。火災から守るには、まず本人や家族が高齢者の立場で、生活習慣や日常行動の中に火災危険がないかを事前にチェックしておく必要があります。

火災発生の未然防止

火災を未然に防ぐために、以下のよつな調理器具や暖房器具を使用することが有効的です。

※安全調理器具には、揚げ物などの調理中に油の温度が上がリすぎる前に自動的にガスが止まる「過熱防止機能」や、使用中に火が消えた場合ガスの供給を自動的に止める「立消え安全機能」などの機能がついているものがあります。

※安全暖房器具には、地震などの揺れを感じたり、誤って倒したとき

自動的に消火する「自動消火機能」のほかに、ファンヒーターなどの機能で内部の温度が異常に過熱すると自動的に消火する「過熱防止機能」などがついているものがあります。

火災の早期発見

寝室に住宅用火災警報器を取りつけておけば、火災をいち早く発見でき、就寝中でも音で火災の発生を知る事ができます。(平成20年6月より住宅用火災警報器の設置は、義務化になっています)

火災を早く消す

住宅用消火器やエアゾール式簡易消火具などの設置も効果的です。

避難経路の確保

高齢者が安全に避難できるように、就寝する場所を1階や戸外に近い場所を選び、安全に避難できる経路を二方向以上確保することが大切です。



子どものライターによる火遊びに注意

消費者庁と消防庁が子どもの火遊びによる火災の実態を調査したところ、ライターが原因であるものが半数以上にのぼり、5歳未満の死傷者発生率が高いことが確認されました。最近では、子どもが簡単に操作出来ないライターが販売されるようになってきましたが、未だ従来式のライターが出回っているのが現状です。
幼い子どもがいるご家庭では、次の事に注意してください
▽手の届くところにライターを置かない。
▽ライターを触らせない。
▽ライターで火遊びをしているのを見かけたら、すぐに注意してやめさせる。

子どもの火遊びによる火災は、大人がいなときや、人目に付きにくい場所で発生することが多いため、発見が遅れたり、初期消火が困難になるなど、火災が大きくなる可能性があります。日頃から子どもたちから火の怖さや取り扱い方を教えるあげましょう。



1日女性消防士募集!

丹羽広域事務組合消防本部では、「1日女性消防士」を募集します。

女性の皆さんに防災意識をより高めていただき、防火の輪を広げてもらおうと、春の火災予防運動にあわせて実施するものです。

日時 3月3日(木) 午前9時から午後3時30分まで

場所 丹羽広域事務組合消防本部

対象 大口町に在住、在勤で18歳以上の女性

内容 消火器を使った「初期消火訓練」、人工呼吸などの「応急手当」、防火講習等

※昼食は消防本部で用意します。

募集人員 10名(先着順)

申込み期間 2月1日(火)から18日(金)

申込みおよび問合せ先

丹羽広域事務組合消防本部消防課
☎95-5158

— 普通救命講習会 —

日時 2月19日(土) 午前9時から正午

場所 丹羽消防署 大口出張所

申込みおよび問合せ先

丹羽消防署本署 ☎95-5151
大口出張所 ☎95-0119

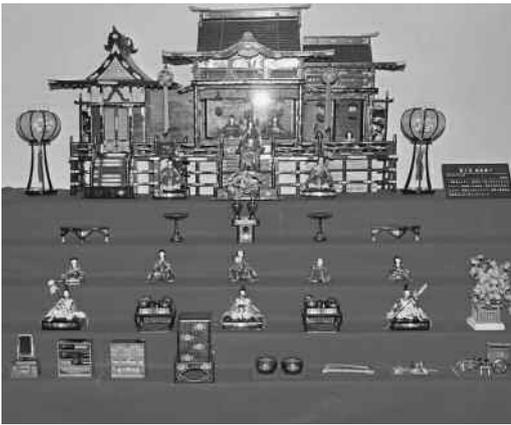
資料館 だより



企画展「ひなまつり」

企画展が始まりました。皆さまからお寄せいただいた土雛や衣装雛、御殿飾り、屏風飾りを展示し、多くの来館者でにぎわっています。

お雛様とお内裏様の衣装を着て写真を撮る写真撮影コーナーも、今年から衣装のサイズを増やし、老若男女問わず利用していただいています。写真撮影につきましては、必ず大人の方同伴で、カメラをご持参下さい。



「ひなまつり」企画展は3月13日(日)まで開催します。

昭和までの旧大口北小学校
およびその周辺の写真を探
しています

小口城址の発掘調査後、現在データを整理中です。小口城の歴史を紐解く上で古い写真が必要となりました。

昭和までの旧大口北小学校およびその周辺の写真（遠景の写真ならなお良いです）がありましたら寄贈をお願いします。サイズは問いません。コピーでも構いません（複写等は当館でさせていただきます）。お持ちの方は、ご協力をお願いします。

※被写体の肖像権など、第三者の承諾が必要となる場合には、ご寄贈くださる方において当該承認等を得ていただいたうえでご寄贈をお願いします。

歴史民俗資料館 ご利用案内

場所 ほほえみプラザ 3階
休館日 月・火曜日
※祝日は開館
開館時間 午前9時から午後5時
入館料 無料
問合せ先 ☎94-0055

大口俳句会

ぶり起し犬もふるえて尾を丸め
渡辺すみ子

鯛起し真黒き海に銚ささる

安藤 亮子

巖壁に猛ける怒涛や鯛起し

丹羽 清声

船旅の一夜を見舞ふ鯛起し

野田 信子

悩みごと吹き飛ばしたり大嘆

荒谷富美子

嘆して隣の座までくずしけり

酒井 聖子

式典の静寂を破る囁かな

佐竹 悦子

噂する障子の向うでハックション

舟橋 貫次

続けざまくさめして禰宜威儀ただし

丹羽 壽子

山茶花や開花し散花日をめくる

安壮 志保

試歩に出て書肆で立読み日短か

神谷 さち

ひそと咲く寺院の庭の冬桜

縣 弘子

年始め百年凜と太柱

田山地美名

年の瀬やイルミネーション駅あかり

宮下喜代子

能登の海しぶき舞ひ飛ぶ鯛起し

土川喜一郎

芙蓉句会

小夜時雨の匂ひ立ちたる家路かな
葉栗 晴美

積もりたる銀杏落葉裏参道

長谷川すゞ子

葉牡丹に植ゑ替へられし駅舎かな

前川 立代

初霜の自転車跡や出勤す

水野 邦子

蔵窓に一枝触れて冬桜

大野 正子

石路の苖青虫頭つっこめり

佐藤 千志子

吊し柿雀よく来る物干場

近藤 清子

歳晩の空に透きたる金鈴子

土川 照恵

大口川柳クラブ

万葉の家持かじり越中路

川手 一海

横文字の表札にして若世帯

土田千恵子

すこやかに正月花のシクラメン

長野 ます

大掃除ばっちりなのは準備だけ

吉田 雄亮

平安のみやびを今へかるとり

安藤 久子

年賀状あとになるほど雑になり

平尾 幸助

学生の手作り布団駅の椅子

日比野文子

孫の背も伸び増額のお年玉

天野 信和



注意 20歳代～30歳代女性に急増!〇〇〇がん!

若いからと言って油断せず、20歳をすぎたら1年に1回は検診を!!

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんです。発症には、ヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスが関係しており、性交渉などで感染します。このウイルスは、すべての女性の約80%が一生涯に一度は感染すると言われており、かなり、35000人の方が亡くなっています。

町が実施している子宮がん検診は、2コインで受けられます

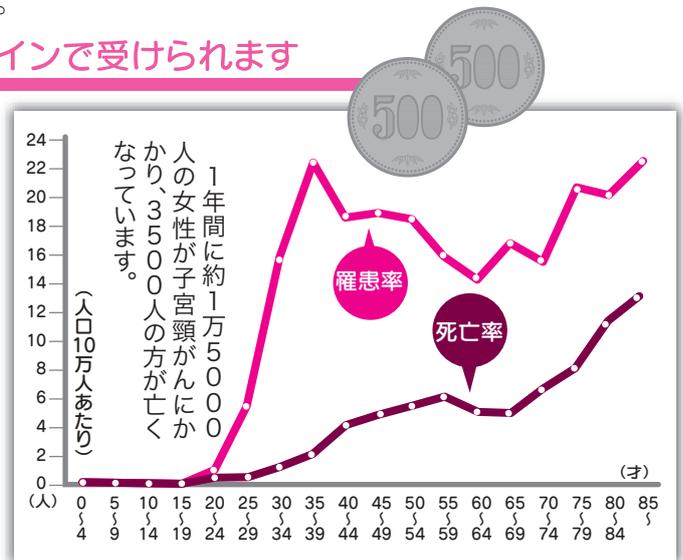
実施している医療機関

さくら総合病院、江南厚生病院、犬山中央病院

実施期間

2月28日(月)まで※今年度、クーポン対象者の方は3月31日(木)まで受診可能です。

※直接医療機関に申込みください。



ふれあい映画会

ディア・ドクター

日時 2月19日(土)

午前の部 開場 午前9時30分

上映 午前10時

午後の部 開場 午後1時 上映

午後1時30分

場所 大口町民会館 2階ホール

※入場無料ですが、入場整理券が必要です。※入場整理券は2月1日(火)からほほえみプラザ1階、健康生きがい課でお1人様2枚まで配布します。

主催 高齢者福祉協力員

共催 大口町健康生きがい課・大口町地域包括支援センター



子宮頸がんを予防するワクチンがあります!

子宮頸がんは、がんのなかで唯一、ワクチンによる予防が可能です。子宮頸がんワクチン予防接種(任意予防接種)の接種費用の助成も始まっています。(P15)

問合せ先

保健センター ☎94-0051

あなた自身のため、あなたの大切な人や家族のために、一歩ふみだしませんか??

集団予防接種

日時および対象

●生ポリオワクチン(第1回)

▽2月4日(金) 平成22年3月・4月生まれの乳児

●生ポリオワクチン(第2回)

▽2月25日(金) 平成21年11月生まれの乳児

●BCG▽2月18日(金) 平成22年10月生まれの乳児

※受付はいつでも午後1時から2時

※対象以外の方は電話等で予約してください。

保護者の方へ 体調が心配な時は、

かかりつけの医師に相談してください。また、予約票および母子健康手帳をお持ちください。

※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。

ピンクリボン募金のお礼

昨年11月6日、健康まつりにおこないました、ピンクリボン募金にご協力をいただき、ありがとうございました。

募金（金1万9725円）は、「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付をしました。

ピンクリボンバッジをつけて、大口町民みんなで乳がん検診を受けていきたいですね。写真は、乳がんをなくす活動に賛同していただいた方に、ピンクのリボンを飾ってもらいました。ほほえみプラザ入り口に展示してあります。



一般不妊治療費助成

特定不妊治療の前段階として実施される一般不妊治療費を助成します。

対象治療 性タイミング療法や人工授精等の一般不妊治療（医療保険適用不問、検査含む）

実施医療機関 産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科、皮膚泌尿器科のある医療機関

対象者 町内にお住まいで、不妊症と診断された戸籍上の夫婦
※所得制限として、夫および妻の前

年（1月から5月までの間に申請する場合は前々年）の所得の合計額が730万円未満であること

助成額 2分の1相当額（年度あたりの上限額5万円）

助成期間 月を単位として期間で数え、助成を開始した最初の月から2年間

申請期間 3月10日（木）まで

※申請できる期間は平成22年3月から平成23年2月診療分まで

※平成23年3月以降の診療は、平成23年度分の申請となります。年度をまたいでの申請はできません。

問合せ先 保健センター

※特定不妊治療については、江南保健所（☎56-2157）にお問い合わせください。

任意予防接種の助成

下記の任意予防接種の接種費用の助成がはじまりました。

※これらの予防接種は、任意予防接種です。効果と副作用を医師と相談のうえ、保護者の判断で接種してください。

※接種希望者は、委託医療機関で接種してください。

※対象者には、予診票等を郵送しましたので、ご覧ください。

自己負担金免除者

▽生活保護世帯の方

▽町民税非課税世帯の方

※接種前に、保健センターで事前申請が必要です。

※印鑑（シャチハタ以外）、本人確認ができるもの、予診票をご持参ください。

※接種後の、支払いはできませんので気をつけてください。

予防接種の種類	対象年齢	一部自己負担金
ヒブワクチン	生後2か月から5歳未満	2,900円
小児用肺炎球菌	生後2か月から5歳未満	3,700円
子宮頸がんワクチン	中学1年生から高校1年生	5,300円

お済ですか？ 予防接種

予防接種	対象	公費での接種期限(回数)
MR1期	1歳から2歳未満	1歳から2歳未満(1回)
MR2期	H16.4.2からH17.4.1生(年長児相当)	※平成23年3月31日まで(1回)
MR3期	H9.4.2からH10.4.1生(中学1年生)	
MR4期	H4.4.2からH5.4.1生(高校3年生相当)	
日本脳炎1期	3歳以上7歳半に至るまで	※3歳以上7歳半に至るまで(3回)
日本脳炎2期	9歳以上13歳未満の方	※9歳以上13歳未満(1回)

※現在、4歳以上で日本脳炎予防接種の希望者は、保健センターで申込みが必要です。また、9歳以上13歳未満の方で、1期末接種の方は、特例措置として接種が可能です。

私
の
健
康

Vol.58



舟橋孝昇さん

1日のスタートは田畑の見廻りから始まり、喫茶店でモーニングをします。友との会話が楽しみの一つです。毎週土曜に参加している朝市では、大勢のお客様の笑顔と触れ合いが小生の生き甲斐となっています。

退職した頃はメタボで、保健師さんのお世話になったことも。今ではスッキリストアイルになり、自作の米と野菜をお腹一杯食べて、天気の良い日は、お日様の恵みに感謝し野菜作りを楽しんでいます。健康であることを幸せに思っています。

行 事	日/曜	受付時間	対 象 者 等	
4か月児健診	23 (水)	午後1:00 ～1:30	22年10月生まれの乳児および未受診児 ※個別通知をご確認ください	
10か月児健診	8 (火)	午後1:00 ～1:30	22年4月生まれの乳児および未受診児	
1歳6か月児健診	15 (火)	午後1:00 ～1:30	21年7月生まれの幼児および未受診児	
3歳児健診	2 (水)	午後1:00 ～1:30	20年1月生まれの幼児および未受診児	
母子健康手帳交付説明会	7 (月) 21 (月)	午前9:40 ～9:50	母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導	
フレッシュママの会	28 (月)	午後1:30 ～2:00	生後1か月から3か月ごろの乳児とお母さん (母子健康手帳を持参)	
子育て相談室	3 (木) 17 (木)	午前9:00 ～11:00	子どもの身長・体重測定、保健師・栄養士・助産師による育児や発育に応じた相談と妊婦相談 ※17日は要予約	
歯科健診	16 (水)	午後1:00 ～1:30	2歳3か月児 (20年11月生まれ)	
もぐもぐ教室	16 (水)	午前9:15 ～9:30	離乳食後期のお話と調理実習 (家族の食事からの取り分け方) ※要予約	
保健師・栄養士による健康相談	毎週金曜日	午前9:30 ～11:30	生活習慣病予防、食生活改善、その他健康についての相談	
歯科衛生士による口腔相談	毎週金曜日	午前9:30 ～11:30	歯についての悩みや、歯のお手入れ方法などの相談 ※要予約	
歩く健康のつどい	8 (火) 22 (火)	午前9:30 ～9:45	血圧測定、尿検査、ストレッチ体操、1時間歩行など	
地域での介護予防	ひだまりの会 (中小口地区コミュニティーセンター)	25 (金)	午前10:00	外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。
	しなやかお達者の会 (余野学共施設)	1 (火) 15 (火)	午前10:00	介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
	しなやかお達者の会 (豊田学共施設)	8 (火) 22 (火)		

3月13日(日)

雨天中止(小雨決行)
 集合 午前7時45分
 開会式 午前8時10分

種目

- 5km ジョギングコース
- 3km ジョギングコース
- 1.8km ウォーキングコース

参加資格

町内にお住まいまたはお勤めの方
 また、大口町で活動している団体
 (グループ)のメンバー

申込み

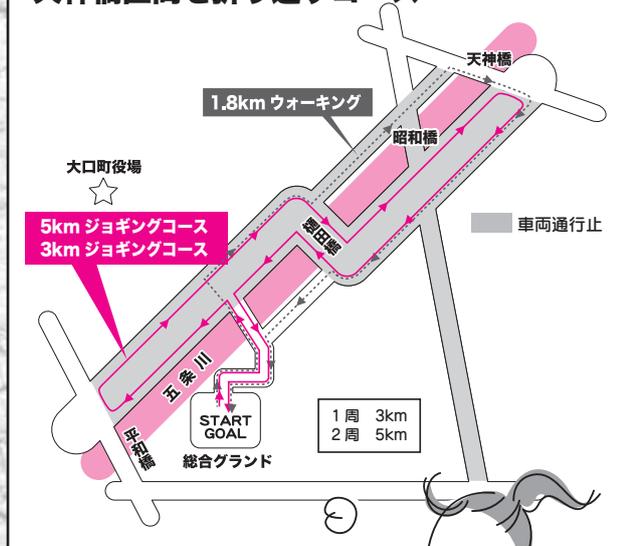
2月2日(水)から27日(日)
 午前8時30分から午後5時15分
 ※月・火曜および祝日を除く
 温水プール2階 生涯学習課
 電話 95-3155

注意事項

- ①当日は、健康状態を確認のうえご参加ください。万が一体調が悪くなった場合は、競技への参加をご辞退ください。
- ②競技中の事故、けがはスポーツ保険の範囲とします。
- ③スタートから40分後には道路規制を解除しますので、走者は係員の指示に従ってください。
- ④中止の場合は、当日午前7時に広報無線にてお知らせします。
- ⑤未成年者のみの申込みは、保護者の承諾が必要です。

主催/大口町教育委員会 後援/中日新聞社
 協力/大口町体育指導委員 大口町体育協会

五条川平和橋から 天神橋区間を折り返すコース



第24回 桜並木健康ジョギング



きりと

第24回桜並木健康ジョギング申込書

フリガナ 氏名	性別	生年月日	参加種目
	男・女	明大昭平 年 月 日	5km ・ 3km ・ 1.8km
住所			保護者署名欄 (未成年者のみ) 印
家族 申込欄 ()人	フリガナ 氏名	男・女	明大昭平 年 月 日 5km ・ 3km ・ 1.8km
	フリガナ 氏名	男・女	明大昭平 年 月 日 5km ・ 3km ・ 1.8km
	フリガナ 氏名	男・女	明大昭平 年 月 日 5km ・ 3km ・ 1.8km

※団体(グループ)での申込みは、代表者のみ本申込書に記入し、他の参加者の氏名・性別・生年月日が明記された名簿を添付してください。
 ※申込書に記載された個人情報は、桜並木健康ジョギングに係る事務以外には使用しません。

大口町コミュニティバス

愛称 & キャラクター

募集

コミュニティバスは平成15年3月から運行が開始され、おかげさまで今年の3月で9年目を迎えます。今では、年間11万人を超える皆様にご利用いただいております。

今後も大口町コミュニティバスが、より愛される存在であり続けるために、「コミュニティバスの「愛称」と「キャラクター」を募集します。

応募締め切り

2月28日(月) 必着

応募資格

大口町にお住まいの方

応募方法

A4サイズの用紙に、キャラクターと愛称、作品に込めた思いを記入し、別紙に住所、氏名、年齢、電話番号を記入して地域振興課に提出してください。

注意事項

作品はオリジナルで未発表のものに限ります。応募作品の著作権は大口町に帰属し、作品は返却されません。作品は使用に際し一部補正する場合があります。

選考方法

作品は、広報4月号に掲載するとともに、町内施設等に掲示し、みなさんの投票で採用作品を決定します。なお、応募作品が多数の場合は、事前に作品の絞り込みをさせていただく場合がありますのでご了承ください。

選考結果発表

採用が決定した作品は、広報で発表します。

採用された愛称・キャラクターの作者には、大口町コミュニティバス1年間無料乗車券をお渡しします。

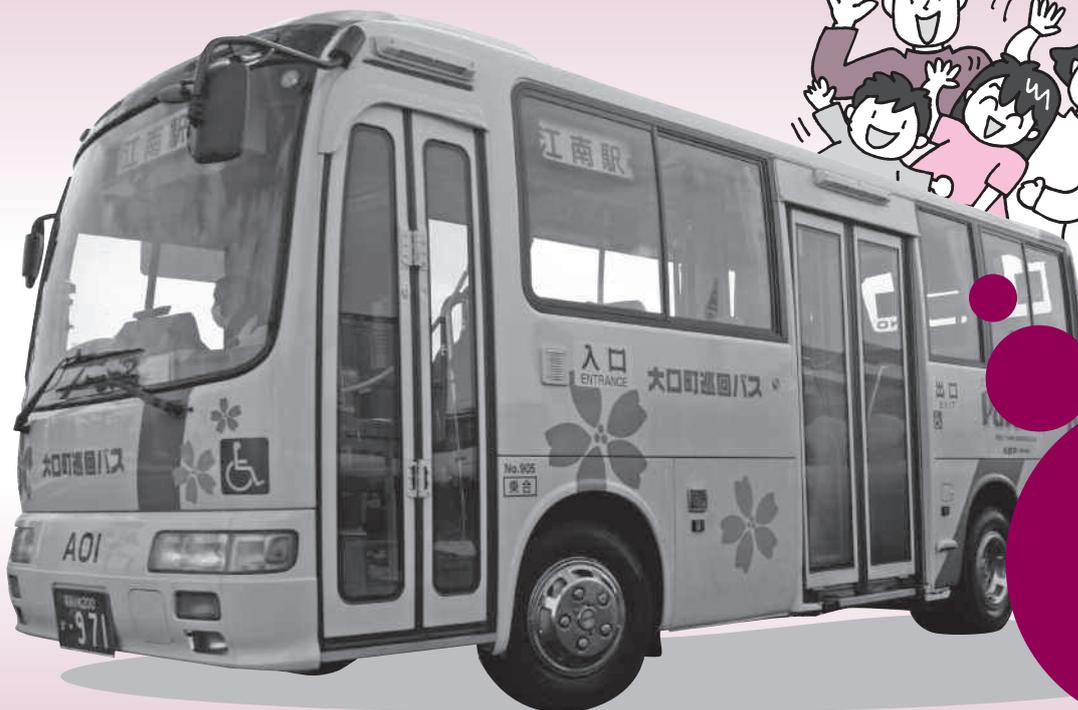
応募先および問合せ先

地域振興課へ郵送か、メールまたはご持参ください。

〒480-0144 丹羽郡大口町下小口七丁目155番地

地域振興課 ☎95-1111 内線115

メール chiiki@town.oguchi.lg.jp



ボランティア それぞれの 小学校区で募集

小学校でも 学校支援を始めます



ボランティア活動と一緒にしませんか？

小学校の支援活動

図書館サポート、外国人児童の日本語教育支援、外国人保護者への言語支援などの特殊なニーズや単発的な支援を中心にこなっています。

小学校支援ボランティア説明会

日時 2月19日(土) 午前10時から
場所 大口中学校 ランチルーム
問合せ先 実行委員会事務局(生涯学習課内)
☎95-3155
(月・火曜日は休み)



中学校の支援活動

今こんな学校支援をおこなっています

学校支援地域本部活動

今年で3年目を迎えます。現在48名のボランティアが登録しています。主な活動は以下の通りです。

●特別支援学級サポート

火・水・木曜日の国語の時間に担任のサポートをしています。

●その他の活動



ボランティア研修会(写真)・部会別討議・給食試食会。

●地域ふれあい清掃



毎週金曜日の清掃時間帯に生徒と一緒に清掃活動をしています。コミュニケーションを図り、清掃後は、校内点検や環境整備をおこなっています。

●図書館サポート



毎週火・木曜日の昼放課、生徒と一緒に本の整頓や本の返却、新刊本にブックカバーを貼ったり、掲示物などを作っています。

これからも支援活動を広げていきたいと思ひます。

生涯学習のまちづくり実行委員会

大口町の生涯学習構想のもとに平成21年から、町内の小中学校が町の生涯学習の拠点になるよう、次のような活動をしています。

- ①大人向けの講座を開いています。
- ②子ども向け・親子向けの講座を開いています。
- ③学校を支援する活動をしています。

西児童センター

- ★ひと組のほんわかシアター
「かくれんぼしてるのなあ〜れ？」
「これこれなあにねえなあに？パート2」
2月7日（月） 午前10時30分から11時 費用 300円
定員 親子25組（3歳までの親子）
- ★川柳を詠もう
2月8日（火） 午後3時30分から4時30分
- ★運動あそび「なわとび」
2月17日（木） 午後3時30分から4時30分
- ★おりがみ教室
2月19日（土） 午後1時30分から4時
- ★よみきかせ
2月24日（木） 午後3時30分から
- ★ぬいとり『ゆきのけっしょう』『キツネ』『プチケーキ』
『ダッフィー』
- ★子育て支援
○ちびっこ広場
毎週月・金曜日 午前10時30分から11時30分
対象 3歳までの親子ならどなたでも参加できます。
○なかよし（西）
第1・3火曜日 午前10時30分から11時30分
対象 平成22年度満3歳になるお子さんとその親

児童 センター だより

2月 の行事

子ども川柳 せんりゅう



おかあさん おうちのおせわ ありがとう（北小1年）
休みの日 パパあいてに してくれる（北小2年）
テレビをみて ぼくがうつった うれしいな（北小3年）

南児童センター ☎95-3528

北児童センター ☎95-7141

西児童センター ☎96-0481

北児童センター

- ★ドッジボールの日
2月7日（月） 午前10時から
- ★体育あそび「台風の日」
2月7日（月） 午後2時から
- ★おやつ作り「バレンタインお菓子作り」（元気クラブ協賛）
2月12日（土） 午前10時から正午
定員 20名 費用 100円 申込み 2月1日（火）から
- ★やってみよう 「豆つまみ」
2月14日（月）、21日（月） 午後4時から
- ★ドッチビーの日
2月22日（火） 午後4時から
- ★今月のぬいとり
『ハート』『ポカブ』『ゆきだるま』『ミニー』
- ★今月のおりがみ
『おに』『みかんぼうや』
- ★子育て支援
○コアラ広場
毎週月・金曜日 午前10時30分から11時30分
対象 3歳までの親子ならどなたでも参加できます。
○なかよし（北）
第1・3火曜日 午前10時30分から11時30分
対象 平成22年度満3歳になるお子さんとその親

南児童センター

- ★今月のあそび 「大なわとび」「ウノ」
- ★今月のぬいとり 『おに』『てぶくろ』『トム』『ジェリー』
- ★チョコカップケーキ作り（元気クラブ主催）
2月5日（土） 午後1時30分から3時30分
定員 30名 費用 100円 申込み 1月26日（水）から
- ★チャレンジ「なわとピンゴ」
2月7日（月）、21日（月） 午後4時から5時
- ★おひなさま作り
2月10日（木） 午後4時から5時
申込み 2月1日（火）から5日（土）
- ★ひと組のほんわかシアター
「かくれんぼしてるのなあ〜れ？」「これこれなあにねえなあに？」
2月14日（月） 午前10時30分から11時 費用 300円
定員 親子25組（3歳までの親子）
申込み 1月31日（月）から2月10日（木）
- ★けん玉検定日
2月14日（月）、17日（木） 午後4時から5時
- ★野点「抹茶とお菓子」（元気クラブ主催）
2月26日（土） 午前9時30分から11時30分 定員 20名
費用 100円 申込み 2月14日（月）から
- ★子育て支援
○めだか広場
毎週月・金曜日 午前10時30分から11時30分
対象 3歳までの親子ならどなたでも参加できます。
○なかよし（南）
第1・3火曜日 午前10時30分から11時30分
対象 平成22年度満3歳になるお子さんとその親

せんせー
の
あまぜば...

耳を あまぜば...

「お店屋さんごっこをして遊んでいました。レジ
でお金を払う時のことです。」

Kちゃん「250えんです。」

先生「(500円を出し) おつりをください。」

Kちゃん「はい。3000えんのおかえしです。」

先生「えっ!! そんなにおつりくれるんですか?」

Kちゃん「はい。サービスです!」

先生「サービスいいですね~♪」

こんな良いサービスのお店が本当にあったらいいのになあ~と思う保育士でした…。(笑)



2月の園庭開放日

入園前のお子さんをお持ちの方、保育園へ遊びに来ませんか?
 ※時間は午前10時から11時

北保育園	8日(火)
西保育園	8日(火)
中保育園	8日(火)
南保育園	8日(火)

保育園 だより



※写真と本文は関係ありません。

健康文化センター

大口町ほほえみプラザ

トレーニングセンター利用について

■ ジョギング始めてみませんか?

毎年恒例 桜並木健康ジョギング大会!! 今年は3月13日(日)に開催します。ジョギング大会に向けてトレーニングを始めてみませんか?

ジョギング大会にエントリーする方はもちろん、年末年始に体重が増えてしまい運動を始めよう、これからジョギングをしてみたいと思っている方でも大丈夫ですよ!

3キロ、5キロの2コースをトレーニングルームでもエントリー可能です。途中で歩いて大丈夫なので安心して参加してください。

申込期間 2月1日(火)から2月末日まで

参加費 無料

※会員でない方は登録が必要となります。

※ご希望の方には初心者向けトレーニングメニューをプレゼント!

■ 有料教室 30フィットネス

有酸素運動・程よい筋トレ・バランス運動を組み合わせ30分で効率よく体を動かします。

日時 毎週金曜日 午前11時から11時30分

期間 1か月 2,000円

※大口町にお住まいの65才以上の方は1,200円

ほほえみプラザ 5階トレーニングセンター

午前9時から午後9時

問合せ先 ☎94-0057

※入会希望の方は、トレーニングセンターの会員登録をお願いします。会員登録には顔写真が必要です。(スナップ写真でもOK。縦30mm×横25mm)

<http://www14.ocn.ne.jp/~o-tra-ce/>

税 務 だより



収納窓口の延長・開設

平日、仕事の都合等で税金を納められない方のために、税務課収納窓口の延長および開設をお願いします。

日時

▽2月25日(金) 午後7時まで延長

▽2月6日(日)、27日(日)

午前10時から午後2時まで開設

場所 役場 税務課

※役場正面玄関からお入りください。

町県民税を前納されている方へ

町県民税の前納報償金制度が平成23年度から廃止されます。

納付方法の変更を希望される方は、税務課窓口で平成23年2月末までに手続きしてください。

なお平成22年町県民税を口座振替により全期前納で納付されている方には、2月初旬に町県民税の納付方法の確認についての案内文を送付します。

家屋を取り壊したら

建替え・老朽化により家屋を取り壊したときは、役場税務課へ取り壊し届を提出してください。なお、平成23年1月1日以前に家屋を取壊した場合は、取壊した業者の取壊し証明書を添付してご提出ください。(登記のある家屋は法務局へ滅失登記を合わせてお願いします。)

廃車手続きはお済みですか

毎年3月は軽自動車申告等の関係から、軽自動車の名義変更、廃車の届出が集中し、窓口が大変混雑します。名義変更および廃車の届出は3月中旬ごろまでに済ませてください。

届出・手続き等の問合せ先

▼軽自動車検査協会愛知県主管事務所

☎052-6833-3551

▼軽自動車検査協会小牧支所

☎0568-75-3464

名義変更、廃車等の手続きについては、軽自動車検査協会のホームページ <http://www.keikenkyo.or.jp> からご覧いただけます。

問合せ先 役場 税務課

☎95-1111 内線123

嫌がる泥棒が対策を!

かんべんして

平成22年度分の申請期限は

3月31日(木)です

町では家屋等に防犯対策をした世帯に対し、補助金を交付しています。

申請期限 3月31日(木)

※平成22年4月から平成23年3月までの施工および申請が対象です。なお、平成22年度から1世帯1回限りの交付となりました。今年度申請し、交付を受けた方は来年度以降の申請はできません。

対象 ①玄関の主たる錠を、防犯対策効果のある錠にした②玄関に主たる錠の他に、補助錠を設置した

③サッシ等のガラスを、防犯対策効果のある物にした④サッシ等の錠を、防犯対策効果のある物にした⑤戸板・窓等に新たに錠を設置するなどした⑥宅地内にセンサーライトを設置した⑦宅地内に防犯用玉砂利を敷いた

※飛び石等を置いた場合、置く場所によっては対象外になることもありますので、施工前に役場町民安全課へご相談ください。

⑧その他防犯対策に特に効果のあることを施工した

補助金の額 経費の3分の2の額(100円未満切捨)

※限度額1万円

申請に必要なもの

①大口町防犯対策補助金交付申請書および請求書※役場町民安全課窓口でお渡しします。また、ホームページからもダウンロードできます。②製品等の規格がわかる書類(カタログ・パンフレット・説明書等)③工事日(購入日)、支払い内容が記載された領収書※発行責任者の記載、押印があるもの。スタンプ印は不可。④施工写真(完成写真)※施工箇所すべて⑤所有者同意書※賃貸住宅の場合のみ

交付決定

申請後、内容を審査し、交付の可否を通知します。詳しくは、町民安全課へお問い合わせください。

問合せ先 役場 町民安全課

☎95-1111 内線113

大口町ホームページアドレス

<http://www.town.oguchi.aichi.jp/>



図書館HP <http://www.lib.oguchi.aichi.jp/>

携帯電話からの資料検索 <http://ilis.lib.oguchi.aichi.jp/mobile.html>

図書館 だより



今月のブックスタート

4か月児健診の前に、赤ちゃんにすすめる絵本の紹介をおこないます。

日時 23日(水) 午後1時から

場所 ほほえみプラザ2階

本・雑誌のリサイクル

日時 5日(土) 午前9時から

場所 図書館の階段入り口付近

今月の休館日

7日(月) 10日(木)

14日(月) 21日(月) 28日(月)

※11日(金)は、祝日開館します。

※10日(木)は、館内整理日で休館します。

開館時間

午前9時から午後5時

問合せ先

☎95-330000

2010年間貸出ランキング

(1/1~12/23までを集計したものです)

【一般】

- | | |
|--------------------|---------|
| ① 1 Q 8 4 book1,2 | 村上春樹／著 |
| ② 告白 | 湊かなえ／著 |
| ③ 聖女の救済 | 東野圭吾／著 |
| ④ バラドックス13 | 東野圭吾／著 |
| ⑤ 流星の絆 | 東野圭吾／著 |
| ⑥ 新参者 | 東野圭吾／著 |
| ⑦ いつも目標達成している人の勉強術 | 福田稔／著 |
| ⑧ はじめての野菜づくり | |
| ⑨ カッコウの卵は誰のもの | 東野圭吾／著 |
| ⑩ 終末のフール | 伊坂幸太郎／著 |

【児童】

- | | |
|------------------|---------------|
| ① かいけつぞろりシリーズ | 原ゆたか／作・絵 |
| ② ポケモンをさがせ! | 相原和典／画 |
| ③ いじわるなないしょバケ | ティエリー・ロブレヒト／作 |
| ④ とっておきの詩 | 村上しいこ／作 |
| ⑤ ミリーのすてきなぼうし | きたむらさとし／作 |
| ⑥ ぐりとぐら | なががわえりこ／作 |
| ⑦ やんちゃ子グマがやってきた! | あんずゆき／文 |
| ⑧ むねとんとん | さえぐちひろこ／作 |
| ⑨ 忍たま乱太郎シリーズ | 尼子騒兵衛／原作 |
| ⑩ こぐまちゃんのうんてんしゅ | わかやまけん／作 |

2011年NHK大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」関連本

- | | |
|--------------|----------|
| 江 姫たちの戦国 上 | 田 淵久美子／著 |
| 江 姫たちの戦国 下 | 田 淵久美子／著 |
| 戦国を終わらせた女たち | 堂 門冬二／著 |
| お江(ごう)の方と春日局 | 植 松三十里／著 |
| 浅井三姉妹江姫繚乱 | 篠 綾子／著 |

新着

DVD&CDコーナー

〔2月12日(土)に並びます〕

上方落語

「繁昌亭らいぶシリーズ」



2006年9月に誕生した上方落語「天満天神繁昌亭」のライヴDVD12巻です。

ウルトラマンシリーズ

主題歌ベスト20



ヒット曲から歌い継がれてきた懐かしのものまで20曲を収録。親子で歌って楽しめる一枚。



無料相談

家庭児童相談

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課
☎94-11222

日時 2月23日(水) 午前10時から午後2時15分

場所 ほほえみプラザ1階 相談室
相談対象 18歳未満のお子さんを
お持ちの方

※事前に予約してください。

人権・行政相談

役場／町民安全課
☎95-11111 内線1113

日時 2月17日(木) 午後1時30分から4時

場所 ▼人権相談 役場3階 第2委員会室 ▼行政相談 役場3階 第3委員会室

不動産無料相談

役場／町民安全課
☎95-11111 内線1113

日時 2月10日(木) 午後1時から4時

場所 役場1階 相談室
相談員 愛知県宅地建物取引協会
北尾張支部 相談員

心配ごと相談

ほほえみプラザ2階／社会福祉協議会
☎94-00600

日時および担当相談員

2月2日(水) 午前10時から正午、午後1時から3時30分 母子自立支援員、女性相談員

2月9日(水) 午後1時30分から3時30分 民生児童委員、身体障害者相談員

2月16日(水) 午前10時から正午、午後1時から3時30分 女性相談員

2月23日(水) 午後1時30分から3時30分 母子会代表、知的障害者相談員

場所 ほほえみプラザ2階 社会福祉協議会 相談室

多重債務者相談

役場／町民安全課
☎95-11111 内線1113

日時 2月16日(水) 午後6時から9時

場所 ほほえみプラザ4階
相談員 NPO法人『クレサラあしたの会』の司法書士、ボランティアスタッフ

主な相談内容
▼クレジットサラ金問題

▼借入に頼った生活の見直し

▼借入金法的整理後の生活再建支援

▼ヤミ金、架空請求、悪質商法

※相談の際には契約書等借入の分かる書類をお持ちください。

※予約制です。相談希望の方は、前日までに町民安全課へお申し込みください。

消費生活相談

役場／町民安全課
☎95-11111 内線1113

日時 2月1日(火) 午前9時から正午

場所 役場1階 相談室
相談員 消費生活相談員
電話相談 中央県民生活プラザ
☎052-962-0999
尾張県民生活プラザ
☎0586-71-0999

登記相談

役場／町民安全課
☎95-11111 内線1113

日時 2月23日(水) 午後1時から3時

場所 役場1階 相談室
相談員 司法書士、土地家屋調査士

主な相談内容
▼売買、相続、贈与等による権利の移転登記
▼抵当権等担保に関する登記

▼会社の設立または変更の登記

▼成年後見に関するごと

▼建物の新増築や取り壊し、土地の地目変更・分筆合筆および地積更正の登記

法律相談

役場／町民安全課
☎95-11111 内線1113

日時 2月16日(水) 午後1時から4時

場所 役場1階 相談室
※前日までに窓口または、電話で予約された方が優先です。

ふれあいルームおおくち

中央公民館2階／学校教育課
☎95-4446

学校に登校できない児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。

日時 月曜日から金曜日 午前9時から午後3時(祝祭日除く)

場所 ほほえみプラザ4階 ふれあい4

対象 小中学生で、学校へ行かなくても登校できない児童・生徒を持つ方等と児童・生徒本人

問合せ先 ふれあいルームおおくち ☎95-7773(入室希望は、学校教育課へご連絡ください)



厚生年金相談

役場／町民安全課

☎95-11111 内線1113

日時 2月25日(金)

午前の部 午前10時から正午
午後の部 午後1時から3時

※1人20分1日12名の予約制となりますので、事前に町民安全課まで予約してください。(先着順)

場所 役場1階 相談室

※一宮年金事務所でも、厚生年金相談を受付けています。

受付時間 平日(祝日除く) 午前8時30分から午後5時15分(月曜日は午後7時まで)、第2土曜日 午前9時30分から午後4時

▼一宮年金事務所

☎0586-45-1413

▼ねんきんダイヤル

☎0570-05-11665

就学相談

中央公民館2階／学校教育課

☎95-44446

今年および来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。

対象者 次のいずれかに該当する

と思われるお子さんの保護者

①身体に障がいのあるお子さん

②知的発達に遅れがみられるお子さん

③情緒面に不安のあるお子さん

④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん

⑤病弱・身体虚弱のお子さん

相談方法

▼電話または学校教育課窓口

▼必要に応じて小学校の学校見学

相談日時 毎週月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分

※祝日および正午から午後1時を除く。



講習会・教室

さくら大学(高齢者教室)

温水プール2階／生涯学習課

☎95-31555

日時 2月4日(金) 午前10時30分から11時30分

場所 憩いの四季 娯楽室

※福祉バスをご利用ください。

対象 おおむね60歳以上の方

内容および講師

福祉講座「高齢者医療福祉のお話」
健康生きがい課 吉田桂志さん



募集

交通指導員募集

役場／政策推進課

☎95-11111 内線203

職種 交通指導員1名

雇用期間 4月1日(金)から平成24年3月31日(出)

※継続更新の場合があります。

勤務内容 小学校の登下校に合わせ勤務、月に2回程度町内巡視および交通安全運動期間中にはキャンペーンに参加していただきます。

嘱託給 月額7万円

申込み 履歴書(一般様式)を政策推進課職員グループまで提出してください。

受付期限 2月18日(金)まで

臨時職員募集

役場／政策推進課

☎95-11111 内線203

▽保育士

募集人員 若干名

雇用期間 4月1日(金)から9月30日(金)

勤務時間 午前8時30分から午後5時までの間で7.5時間勤務

※土・日曜日・祝日を除く
対象 保育士の資格を有する方
時給 1070円

申込み 履歴書(一般様式)、資格証明書写し、臨時職員登録申込書(ホームページよりダウンロードできます)を政策推進課職員グループまで提出してください。

受付期間 2月18日(金)まで

※なお、臨時職員の登録は職種にかかわらず随時受付しています。詳細は町ホームページをご覧ください。

交通災害共済加入者募集

役場／町民安全課

☎95-11111 内線113

1人年額500円の掛金で、自動車・自転車等で走行中に道路上の交通事故で入院・通院した場合に見舞金を受け取れる「交通災害共済」に加入しましょう。

現在、加入されている方も3月31日(木)で共済期間が終了となります。また、平成23年度の加入申込書は3月上旬に送付しますのでご加入ください。なお、平成20年度会員の人は、3月31日(木)ですべて時効となり、お見舞金の請求ができなくなりますのでご注意ください。

お知らせ INFORMATION

愛知県消費生活モニター募集

役場／町民安全課

☎95-1111 内線113

モニターの主な仕事

▼日常生活の中で危険と思われる商品や不当な表示などの観察・通報▼アンケートの回答等
応募資格 県内にお住まいの満20歳以上の方

※公務員、公職選挙法による公職者は除く

任期 4月から平成24年3月末

謝礼 年間5000円(予定)

募集期間 2月18日(金)まで

募集方法 役場、県民生活プラザで配布する応募用紙に必要事項をご記入の上、お申込みください。

申込みおよび問合せ先

▼尾張県民生活プラザ

☎0586-71-5900

愛知県障害者スポーツ大会参加者募集

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課

☎94-1222

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センターでは、障害者スポーツ大会への県選手団の派遣を予定しています。
大会 ▼平成23年度愛知県障害者スポーツ大会(陸上、フライングデ

イスク、水泳、卓球、サウンドテ
ーブルテニス、ボウリング)

▽第11回全国障害者スポーツ大会
参加者募集期間 2月下旬まで

申込み 申込み用紙は、福祉ごも課にあります。

問合せ先 社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター

☎052-221-6636

第9次交通安全計画に対する意見を募集

役場／町民安全課

☎95-1111 内線113

愛知県は平成23年度から27年度までの交通安全計画の作成を進めています。中間案に関する皆様のご意見を募集します。

募集期間 3月2日(水)まで

計画の閲覧および提出方法

閲覧は、愛知県ホームページ

(<http://www.pref.aichi.jp>)で

ご覧ください。様式を入手し、①

郵便、②FAX、③電子メールの

いずれかでご意見を提出してくだ

さい。

①〒460-8501(住所不要)

愛知県県民生活部地域安全課

交通安全グループあて

②☎052-0954-6910

③chikizansen@pref.aichi.lg.jp

問合せ先 愛知県県民生活部地域
安全課 交通安全グループ

☎052-0954-6177

大口町囲碁大会

温水プール2階／生涯学習課

☎95-3155

平成22年度第3回大会を開催します。段級位に応じてハンディを設け、スイス方式で順位を争います。初級者の方、大歓迎です。

日時 3月6日(日) 午前9時30分

から午後4時30分

場所 中央公民館2階 研修視聴

覚室

参加費 1000円(昼食代含む)

※参加費は、大会当日会場受付に

てお支払ください。

申込み 2月27日(日)までに電話に

てお申込みください。

☎090-7687-8179

☎95-86922(田代 哲)

その他

ワークセンター会員入会説明会

(社)大口町ミニテニールワークセンター

☎95-8101

日時 2月15日(火) 午前9時30分

から11時

※毎月第3火曜日の同時刻に開催
しています。

場所 ワークセンター会議室

対象 45歳以上の健康で働く意欲
のある方

ひとり親家庭お祝い金贈呈

ほほえみプラザ2階／社会福祉協議会

☎94-0060

新たな門出をお祝いします

社会福祉協議会では、町内にお
住まいのひとり親家庭に対し、卒
業と新たな門出を祝してお祝い金
を贈呈いたします。

対象者 大口町児童扶養手当を受
給され今春保育園、幼稚園、小
学校等卒業予定のお子さんがお
みえになる世帯

内容 対象となるお子さん1名に
つき3000円のお祝い金を贈
呈します

期間 2月14日(月)から3月11日(金)

※土・日、祝日を除く

時間 午前8時30分から午後5時
30分

手続き 社会福祉協議会窓口

申請に必要なもの

印鑑・母子家庭等医療費受給者
証または子ども医療費受給者証

※代理申請の場合は代理の方が本
人確認できるもの(保険証等)



親子ふれあい広場

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課
☎94-1222

町内の子育て団体による手遊びや絵本の読み聞かせなどをおこないます。親子で一緒に遊んだり、情報交換の場としてご利用ください。

日時 2月3日(木)、17日(木) 午前10時30分から11時30分

場所 ほほえみプラザ2階 プレイルーム

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

役場／戸籍保険課
☎95-11111 内線151

年金は、世代と世代の支え合いの制度です。納付する保険料が、高齢者世代の生活を支えています。同時に、あなたの年金受給権を守るためにも、保険料は忘れずに納付しましょう。

納期限から2年を過ぎると、保険料を納付することができなくなり、将来受給する老齢基礎年金の年金額が少なくなったり受給できなくなる場合がありますのでご注意ください。

国民年金保険料は、納付書で一括前納すると割引があります。さらに、口座振替を利用して一括前

納すると、割引額が有利になります。平成23年度の口座振替での一括前納の申し込みは、平成23年2月28日(月)までです。希望される方は、役場戸籍保険課または金融機関窓口でお申し込みください。

障がい福祉フォーラム

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課
☎94-1222

視覚障がい者で作曲家・演奏家の前川裕美さん(障がいがあるミュージシャンが全国から集まる「第2回「ゴールドコンサート」総合グランプリ受賞)のトーク&コンサート「ともに生きる未来へ」夢見る力を信じて」を開催します。

日時 3月5日(土) 午後1時30分から3時30分

場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

※手話通訳および要約筆記をおこないます。

地域包括支援センター移転のお知らせ

地域包括支援センター
☎94-2227

2月1日(火)から新しい事務所(おおぐち福祉会(ハートフル大口)の敷地内)で業務をおこないます。主な業務内容は以前と変わること

なく、お体のことや介護についての相談を伺っています。

- ①介護予防や健康のこと②生活の中でいろいろな相談ごと③高齢者の権利を守ること④介護サービスの質の向上のための支援⑤障がい者のいろいろな相談ごと

公共下水道都市計画案の縦覧

役場／都市整備課
☎95-11111 内線175

大口町では、大口町公共下水道の都市計画変更をおこなうため、その変更案を縦覧します。なお、

町内にお住まいの方や利害関係人は、縦覧期間満了の日までに、この変更案について大口町へ意見書を提出することができます。

都市計画の種類・名称

尾張都市計画下水道 大口公共下水道の変更案

縦覧場所 役場 都市整備課

縦覧期間 2月1日(火)から15日(火)

午前8時30分から午後5時

※土・日・祝日を除く



子どものむし歯

2歳児のむし歯は1970年代には約50%、2000年では30%と減ってきています。昨年11月の検診およびフッ素塗布時(江南市・岩倉市・大口町)の、

2歳児のむし歯の子どものは約5%、6歳児では約10%でした。

幼児のむし歯は大人のむし歯とは違い、歯質が柔らかく、エナメル質も薄いため細菌が作る

酸に侵されやすく、数本の歯があつという間にむし歯になってしまいます。乳歯のすく下では永久歯が生えてくる準備をしているので、乳歯の根まで侵されているようなむし歯は、永久歯の芽まで痛めてしまうことがあります。また、乳歯は後に生える永久歯を正常な位置に導く役目もしています。

乳歯は長い人生のなかで10年です。この短い期間にもものを噛むことや言葉を話すこと、顔の形を整える等、永久歯が生えるガイドとなることなどに大変重要な役割を担っているのです。



あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
 問合せ先 役場 地域振興課 ☎95-111 内線
 ※「まちの話題」は「大口町NPO団体音録ZOOM」が取材・編集をおこなっています。



まちの話題



▲準優勝 下小口ハイチューズ



▲優勝 さつきブルーロケッツ

【男子の部】
 優勝 さつきブルーロケッツ
 準優勝 下小口ハイチューズ
 3位 上萩オールスターズ
 外坪・新宮ドッジ大好きキッズ



▲準優勝 余野ストロベリーズ



▲優勝 外坪・新宮クローバース

【女子の部】
 優勝 外坪・新宮クローバース
 準優勝 余野ストロベリーズ
 3位 レインボー豊田
 大屋敷フビッツ

平成22年度 低学年ドッジボール大会

中央公民館 集会室

12/12 日



ダンス&ミュージックフェスティバル

おおくちおやじの会

12/12 日

町民会館で、第9回ダンス&ミュージックフェスティバルが開催され、21グループが出演しました。
 特別企画『みんなのステージ by おおくちおやじの会』では、主催者のおおくちおやじの会と出演者、観客が一緒になってクリスマスソングを歌ったり楽しいパフォーマンスで会場が盛り上がりました。

来年1月には、県内で活動している「おやじの会」の活動状況や情報交換の場として開催される『愛知おやじサミット』が大口町でおこなわれます。地域のボランティア活動に興味があるお父さん、ぜひご連絡ください。090-3956-0804 (田中)



大口町協働フォーラム 「自分のまちは自分でつくる」ほほえみプラザ

12/11
土

大口町協働フォーラム「自分のまちは自分でつくる」が、ほほえみプラザで開催され、町民のみならず、まちづくりを考える会・町民活動家からネット・行政と一緒に、つながる地域（まち）づくりについて考えました。

基調講演の他、参加団体や町民のみなさんの交流会がおこなわれ、2月には『みんなで考えよう地域の宝』と題し、学共施設の有効利用等について考えるついでに結びつきました。

「よいきっかけができました。少しずついいので、皆さんとつながっていただけたいですね」と、町民活動家からネット代表木野さん。



健康1番 ピンコロ2番 「無駄に死なないぞ大作戦」

町民会館

12/4
土

町民会館で大口町NPO団体「健康おおち21」と大口町主催の健康講演会「健康1番 ピンコロ2番 無駄に死なないぞ大作戦」がおこなわれました。

講師はNHK「ためしてガッテン」の制作に携わる、扶桑町出身の北折一さん（演出担当ディレクター）。

番組づくりの裏側話も交え、体のメカニズムをガッテン流にお話していただきました。また自身のメタボ体型を改善した、リバウンドしないダイエット方法「計るだけダイエット」も伝授していただきました。

「大口町には健康に関心のある人が多いですが、特定健康診査に行く人は52・8%です。健診は健康状態を知るいい機会です。正しい生活習慣の改善に結びつけるようにしましょう」と北折さん。



あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
 問合せ先 役場 地域振興課 ☎95-111 内線111

※「まちの話題」は「大口町NPO団体登録ZOOM」が取材・編集をおこなっています。



まちの話題

パパ・ママ遊ぼう



中保育園遊戯室

12/11
土

保育園・児童センター主催、子育て支援事業『パパ・ママ遊ぼう』が開催され、多くの親子が参加しました。

「わんわんほえるよこいぬ」「ペンギンさんの山登り」の歌を歌いながら、親子でふれあい遊びを楽しんだ後、岩倉市在住の保育士で、兄弟ユニットを組む『たるまブラザーズ みなみ先生と歌って・踊って・楽しく遊ぼう』のミニコンサートがおこなわれました。

みなみ先生の歌に合わせて、リズムに乗って踊りを楽しむ子どもたち。パパもママも一緒に踊りながら楽しいひとときを過ごしました。

舞台芸術体験



大口北小学校

12/2
木

全国各地で活躍するオペラ専門の劇団オペラシアターこんにゃく座による、オペラ『森は生きている』の公演がありました。

これは、文化庁の『子どものための優れた舞台芸術体験事業』として開催されるもので、6年生の児童26人が大使役として出演。事前に劇団員の方から歌と演技の指導を受け、練習を重ねてきた子どもたちは、各々工夫を凝らして作った帽子を被って登場。劇団員と共に堂々と歌いあげ、本物のオペラの一端に触れることができました。

鑑賞した児童とその保護者たちは、劇団員の演技や歌と6年生の熱演に大きな拍手を送りました。



▲生徒全員もマツユキ草を持って参加



248名の新成人、新たなスタートをきる。

町民会館

1/9
日

町民会館で『成人の集い』が
なわれ、新成人が大人の門出を華
かに祝いました。

大口町の新成人は248名。実行委
員長の佐名一真さんが代表で「今日と
いう日を一生の思い出にするために実
行委員結成の9月から頑張ってきた
姿を見てくださいたいです」と誓い
を述べました。スクリーンには思い出
の 슬라이ドが映じだされ、懐かしい写
真で会場は明るい笑い声や歓声が響き
ました。また、前日におこなわれた新
成人が主催する地域貢献のイベント
『笑顔満彩』では、多くの家族連れで
賑わいました。

▲森町長からお祝いの言葉が贈られました

笑顔満彩



地域SNSシンポジウム開催

小牧市・岩倉市・大口町・扶桑町
で広域的な『地域SNS』を立ち上げます。

地域SNSって何？

パソコンや携帯電話を利用して、
行政の情報や地域の身近な情報を得たり、
住民同士が交流したりして、
生活をより豊かにするものです。

Social Networking Serviceの略語。

どんな事ができるの？

▽自分が探したい情報を、登録されている情報の中から簡単に検索できます。

▽会員登録することで、閉じられたネットワークの中で、安心して交流することができます。(掲示

板・友達さがし・市民活動参加・
電話による会話等)

自治体の枠を超えた情報を得たり、
発信したりすることができます。
ため、仲間等などの広がりや新しい
発見につながります。

地域SNSシンポジウム

(説明会)のご案内

日時 2月26日(土) 午後1時30分

場所 岩倉市総合体育文化センター

内容 講演とパネルディスカッション「人と人の交流が地域のセイ

フティネットを作る」

参加費 無料

問合せ先 役場 地域振興課

☎95-1111 内線117

大口剣道協会「少年剣道教育奨励賞」受賞



この賞は、長年にわたり少年少女の
剣道指導をおこなってきた団体に
贈られるもので、大口剣道協会の長
年にわたる活動が認められ、全日本
剣道連盟より表彰されました。

剣道協会では、大口西小学校屋内
運動場(体育館)で毎週木・土曜日
の午後7時から剣道教室をおこなっ
ています。興味のある方は、一度お
越しください

2月 の催し

大口町元気なまちづくり事業承認
子どもの根っこを育てる会

親子手しごと倶楽部

ハーブを楽しもう②素敵なエッグポマンダー作り

エッグポマンダーとは、イースター(復活祭)の休日もしくは春を祝うための飾りつけをした卵のことで、卵の殻の中にハーブのポプリを入れるポマンダー(香り玉)を作ります。卵には、お子様のベビー服の切れ端やお気に入りの生地を貼ることで、特別な記念の飾りを作ることができます。今回は、エッグポマンダーをのせる鳥の巣風の飾りもプレゼントします。

	日時・場所	対象	講師	参加費・定員
第6回	2月20日(日) 午後2時から3時 ほほえみプラザ1階 多目的室	4歳以上ののお子さんと親、 または大人 ※2週間前に空きがある場合大 人の方のみの参加もOK	柴田雅子さん (園芸装飾技能士)	親子1組 500円 (材料代込み) 定員 20組

持ち物 生地は材料に含まれていますが、ご自身のお気に入りの生地で作りたい方は生地とピンキングバサミ。(お持ちでない方にはピンキングバサミを貸し出します)

申込みおよび問合せ先 町民活動まかせてネット ☎22-6642

月曜日から土曜日の午前10時から正午、午後1時から4時(祝日除く)
2月4日(金)から17日(木)まで電話にて申込みを受け付けます。

※親子参加が基本ですが、大人の方にも喜んでいただける講座です。開催2週間前の時点で定員に空きがある場合は、大人の方のみの参加も受け付けます。



こんにちは赤ちゃん

No.637



ふなと るる ちゃん

こんにちは。平成22年8月9日に生まれた船戸瑠流です。おしっこをするとすぐに泣いてママにお知らせするとてもデリケートな女の子。だから、1日にオムツを何枚も使ってマ

マを困らせちゃうの。私は、鈴のおもちやが大好き。お気に入りの鈴を渡されると、つい嬉しくなっちゃって、声を出しながら握って振るとパパとママが喜んでくれます。疲れて眠くなると、鈴の音が心地良くて、すぐに寝ちゃいます。

お父さん 船戸 健志
お母さん 琴江

No.636



なかむら かいと くん

はじめまして、平成22年8月13日生まれの中村海仁です。僕は寂しがりやで、抱っこしてくれないと、ずーっと大泣きしてパパやママを困らせちゃいます。でも、車に乗ってドライ

プするとピタッと泣きやんでご機嫌になるんだ。そしてガタゴトと揺られているうちにスヤスヤと寝てしまいます。最近のお気に入りの遊びは鏡を見ること。鏡に自分の顔がうつると嬉しくてニヤニヤ。ママに体をコチヨコチヨされるとくすぐったくて大笑い。これからもずっと笑顔でいてね！

お父さん 中村 直樹
お母さん 麻理子

親バカ日誌 vol.203

井上 麻利江さん
暖音ちゃん H17・2・17生
和奏ちゃん H19・3・18生
祐輔くん H21・5・10生
余野



○月×日 毎日、お風呂に入る前に始まるのが恒例の『はだかんぼーダンス！』お姉ちゃん達が作ったオリジナルの歌に振付けで、「はだかんぼーになっちゃった〜♪」とソファの上で踊ります。3人もすっぽんぽんで大盛り上がり(笑)
○月×日 祐輔とスーパーへ買い物に行くのはとても大変。抱



っこされない！カートに乗らない！走ってどこかへ行ってしまう…。お姉ちゃん達はママから離れなかつたけどな。
○月×日 祐輔が「アーアー。ウーウー。」って言うとお暖音が通訳してくれる。ママよりよくわかっているかも(笑)
やさしくて大人しい暖音。ひょうきんでムードメーカーの和奏。食いしん坊でやんちゃな祐輔。3人それぞれ違っておもしろい！これからも仲良く、やさしい子に育ってね。



編集後記

ワカサギ釣りに入鹿池へ行きました。朝の9時から15時までねはって、家族3人で釣れたのは合わせて9匹。さみしい結果でした(笑)

久しぶりに厳しい寒さの今年の冬。夜

は湯たんぽ派です。本当は猫がいいんですが飼えないので…。
「計るだけダイエット」を始めて1か月。年末年始のイベントで食べ過ぎてしまいましたが、体重はダイエットを始めた頃の体重をキープ中。目標3キロ減目指してもう少し頑張ってみます。

(たーぼー)